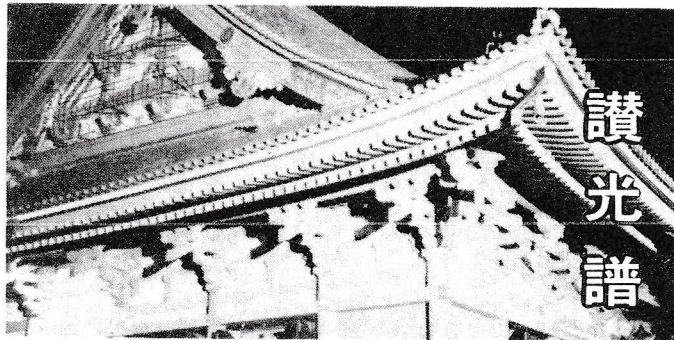


「浅草観音」

宇都宮義真撮影



現代医学の粹をつくしても容易に治癒傾向のない病気が應々にして自然治癒することがある。宗教家はこの現象をとらえて神は何であろうと治りさえすれば何であると治りさえすればよい。人間が一生病気を自覚せずに過ごす人が案外多いのは、偉大な自然治癒力があるからである。自然治癒力を最もよく利用するのが眞の名医である。

二、結核の瘢痕

結核は治療の非常に困難な病気であるが、二十才以上の都会人で結核にかかったことのない人は稀である。しかし又非常によく自然治癒もする病気であるから、大抵の人は自分は一度も結核にかかったことはないと思っている。少し永引いた風邪と思つたのが意外にも結核であることもある。健康者のレントゲン写真に結核治療の瘢痕があつても不思議ではない。結核の感染は必ずしも発病を意味しない。

三、癌腫の消滅

一般に不治の病と思われている癌も自然治癒することがある。人体の防禦作用によつて癌細胞の発育に不適当な体質となれば癌は自然に消滅せざるを得ない。考え方によつては人間が悉く癌にならぬのが不思議である。

五、ひぜん三年

「ひぜん三年、かさ五年」と

一、病気の自然治癒

現代医学の粹をつくしても容易に治癒傾向のない病気が應々にして自然治癒することがある。宗教家はこの現象をとらえて神の御利益と説くのである。病者は何であろうと治りさえすれば何であると治りさえすればよい。人間が一生病気を自覚せずに過ごす人が案外多いのは、偉大な自然治癒力があるからである。自然治癒力を最もよく利用するのが眞の名医である。

二、結核の瘢痕

かねて淋疾の歴史のある人で検査をして見ると僅かに淋巴球の散在が認められ、以前

四、淋疾の治療

かねて淋疾の歴史のある人で検査をして見ると僅かに淋巴球の散在が認められ、以前

天癒と人癒

宇都宮 義 真

七、感冒とアスピリン

アスピリンを風薬と思つてゐる人もあるが、アスピリンは解熱剤であつて風薬ではない。風を引くのは抵抗力が弱いからであるが、アスピリンには抵抗力を強くする力はない。北里研究所の高野博士はある本に「自分は風を引いても薬はのまぬ。静かに日光浴をして治す。風引きを治せるお医者様があつたらお目にかかりたい。アスピリンを飲ませる医者は本当の風医者ではない」と書いてある。アスピリンで七日で治る感冒は何も飲

六、かさげ

「已惚れ氣とかさ氣のない人ではない」と言われるほど人類と梅毒との関係は密接である。しかし脳梅や鼻の落ちる人は案外少い。文献によると日光浴をつづけると梅毒のワッセルマン反応や癌のフロエンド、カーメネル氏反応も陰性になることが見えている。要は抵抗力の如何が問題になるのではないかと思う。

九、天癒の強化

「不老不死の薬」を探した秦始皇帝の故事にならつた訳でもあるまいが、現代人はむやみに過去の特効薬の歴史は始めは徒らに眩滅の悲哀を感じさせるものが多かつた。吾人は決して脱落の如く終りは処女の如く、今日の進歩した医療手段を全面的に否定するものではないが生徒らに眩滅の悲哀を感じさせるものが多かつた。吾人は決しても過去の特効薬の歴史は始めは自然治癒することがある。一時某教團の間に流行して問題になつた疥癬も何時とはなしに下火になつたようである。

八、所謂「特効薬」

「不老不死の薬」を探した秦始皇帝の故事にならつた訳でもあるまいが、現代人はむやみに過去の特効薬の歴史は始めは徒らに眩滅の悲哀を感じさせるものが多かつた。吾人は決して脱落の如く終りは処女の如く、今日の進歩した医療手段を全面的に否定するものではないが生徒らに眩滅の悲哀を感じさせるものが多かつた。吾人は決しても過去の特効薬の歴史は始めは自然治癒することがある。一時某教團の間に流行して問題になつた疥癬も何時とはなしに下火になつたようである。

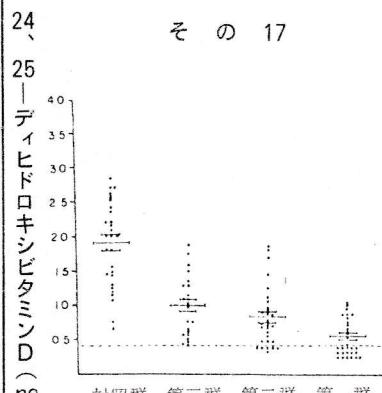
(高) 令者によく見られる難治な骨、関節疾患に、加令によつて増悪する骨軟化症が関つていることに疑いはない。この骨軟化症の原因は單一でないが、最も主要なことは、加令に伴うビタミンD生成能および吸収能の低下であり、その結果として、ビタミンDの欠乏状態が続くことである。ここで高令者のビタミンD代謝について概説しよう。

才の三〇人の健康な医学生および研修医を対照に比較検討した成績を発表した。
（ま）ず高令者を光線浴の機会から三群に分けた。
第一群は殆んど屋内で生活している三〇人で、平均年令は七・九才である。
第二群は時に屋外で過す活動的な三一人で、平均年令は七六才である。
第三群は農業従事者で、毎日

應用光線療法學 (20)

□ ビタミンDの作用 □

その 17



血中24、25-ディヒドロキシビタミンD値
……は測定できる限界値を示す

医学博士
宇都宮光明

つて決まる事を示している。
（ま）た、25—ヒドロキシビタミンDを経口的に投与して、絶時的に血中濃度の変化を追跡した。腸管における吸収能を検討した。この研究は20人の高令者で行ったが、一〇人、五〇%に吸収障害を認めた。

D欠乏状態になり勝ちなのは、紫外線に対する感受性が低下し、
プレビタミンD₃ができにくくなるためで、これが骨軟化症の
因である。

最高値をとるのは屋外労働者であり、最も低値をとるのは屋内生活者であることから、本紙一面に述べた如く、高令者ほど光線浴をする必要がある。特に高令婦人は、骨軟化症を起こしやすいのでは、屋外に出て太陽光線を浴びるよう心掛けるべきである。

Age Group	Effect (Y-axis)
1	~40
2	~35
3	~30
4	~25
5	~20

対照群 第三群 第二群 第一群
血中24, 25-ディヒドロキシビタミンD 値
……は測定できる限界値を示す。

令者群で明らかに低値をとる。この値を検討すると、八二例中一五例（一八%）はビタミンD欠乏があり、八二例中一八例（三四%）はビタミンD値は境界域にある。即ち、八二例中四三例（五二%強）はビタミンD欠乏ないし欠乏に近い状態にある。
 (2) 高令者のビタミンD吸収能は半数で低下していくが、検査前のビタミンD値と吸収能間に関連性はなかった。即ち、高令者がビタミン

医学博士
宇都宮光明

り、七〇才の人は二〇才台の人
の半分しかないことを指摘した。
この理由についてホリックは、
高令者で皮膚の光線感受性が低
下するのは、他のすべての代謝
機能も低下することから当然で
あるとした上で、加令により皮
膚が薄くなる結果（ビタミンD₃
を合成する細胞が減少するのも
原因にあげ得ると述べている。
（木） リックは、太陽光線のも
たらす自然の恩恵を再評価する
必要性を力説しているが、この
ために彼の住むボストンなら、
一五分乃至三〇分の日光浴を週
二回はしなければならないと言
う。
なお、それ以上日光浴をして
もビタミンDが過剰にならない
のは、出来過ぎたビタミンDはい
活性を失う（応用光線療法学（
参考））と述べ、特に高令者は光
線浴を行うようすすめている。
（ワ） イスマンらが指摘した通
り、高令者はビタミンD欠乏症
の確率が大きいのであるが、常じて

適度な光線浴で健康保持

上野 貞子先生の御長男の上野 健太郎先生の司会で、午前第一部が始まりました。東京が登壇され、「光線療法の基礎と実際」と題して講演されました。

皮膚ガンは光線に抵抗性のない白人に多いことを述べられ、日本人が日常浴びている量では問題にならないことをじゅんじゅんと説かれました。

その上で、ガンの一次予防に、ガンの原因がすっかり解明されない現在、健康づくりが如何に大切について、光線浴が直腸ガンを防ぐというアメリカは光線で補え、光線療法の臨床応用、紫外線と皮膚ガンの五つの項目をスライドを使って分りやすく解説して下さいました。

最近マスコミ等で太陽光線と皮膚ガンの関係が話題になっていることもあって、紫外線と皮膚ガンについては、先生も特に力を入れいろいろな資料を使って懇切に説明されました。

先生は、最初に最近の発ガンに関する考え方を紹介してから、皮膚ガンの原因は中波長の紫外線で、サンモアは長波長の紫外線は放射するが、危険性を指摘されている紫外線は放射しないので安心して使うようにと話されました。次いで、日光浴にも

次に「ウエノ光線療法」の上野 貞子所長がサンモア光線療法の具体的な使用法について、サンモア光線療法に対する役割の重大さが理解できて、サンモア光線療法に対しきて、一層信頼感を深めました。

足切断を免れる

次に「ウエノ光線療法」の上野 貞子所長がサンモア光線療法の具体的な使用法について、サンモア光線療法のスライドを使って説明されました。

治療例のスライドを使つて説明げんそく、胃潰瘍、子宮筋腫など十数例について、使用カーボンの種類、照射する場所、照射時間、照射に適した姿勢等、具體的に注意すべき点を細かく説明して下さいました。

会場では、上野先生の講演を聞きちらすまいとメモをとりな

腺炎、むち打ち症、各種関節炎、生活不安も解消した例が、特に印象深く記憶に残っています。

その他には、やけど、重症な乳

腺炎、むち打ち症、各種関節炎、生活不安も解消した例が、特に印象深く記憶に残っています。

会場では、上野先生の講演を聞きちらすまいとメモをとりな

り、人間ドックの肺の断層写真に小指大の陰影が三つあり、肺結核の疑いと宣告され、目の前が真っ暗になりましたが、上野先生に相談して、結果が分るまで一ヶ月間サンモアで家庭治療を続けたところ、一ヶ月後のレントゲン写真では例の三つの陰影も殆んど分らなくなっていました。

念のため、その後に診てもらった病院でももう大丈夫、すっかり良くなっていますと太鼓判を押され、今では夫妻とも健健康な日々を送っていますが、これも上野先生とサンモアのお陰ですと感謝の言葉で結ばれました。

治し、最近、御自身が大火傷をいたしました。光線療法を迷信になり、一時的だと批判していた堀さんの御主人が、前に患った椎カリエスが再発した時はあまり気が進まないようだったけれどサンモアをかけていたら、六ヶ月後には治療した医師も驚くほど良好な経過をとり、一年後にはストマイ注射も止めています。

再発した脊椎

カリエスを治療



サンモア健康の会に参加して

神戸で盛大に開催

上野 貞子先生が神戸で「ウエノ光線療法」を開設してから、三十五周年にあたりことを記念して、「第三回、サンモア健康の会」が、昨年の9月18日(日)

受けける

日本 容子



治療はサンモアで

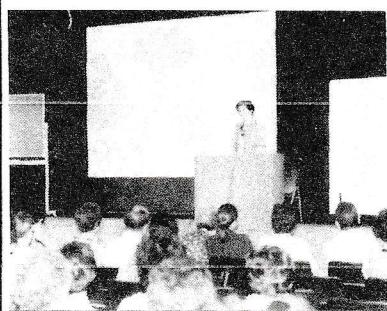
最初に体験発表をして下さった、川西市の平井さんとサンモアと

の出合いは約五〇年前のこと、当時肋膜を患い弱かった身体が、サンモアのお陰で健康を取り戻し、丈夫になったのが切っ掛けと体験談を始められました。そして、十年前には息子さんの痔疾を

最初に体験発表をして下さった、川西市の平井さんとサンモアとの出合いは約五〇年前のこと、当時肋膜を患い弱かった身体が、サンモアのお陰で健康を取り戻し、丈夫になったのが切っ掛けと体験談を始められました。そして、十年前には息子さんの痔疾を

最初に体験発表をして下さった、川西市の平井さんとサンモアとの出合いは約五〇年前のこと、当時肋膜を患い弱かった身体が、サンモアのお陰で健康を取り戻し、丈夫になったのが切っ掛けと体験談を始められました。そして、十年前には息子さんの痔疾を

最初に体験発表をして下さった、川西市の平井さんとサンモアとの出合いは約五〇年前のこと、当時肋膜を患い弱かった身体が、サンモアのお陰で健康を取り戻し、丈夫になったのが切っ掛けと体験談を始められました。そして、十年前には息子さんの痔疾を



絶望視された

心不全が治る

最後は神戸で学校の先生をなさっている藤田さんがお話しになりました。病弱な藤田さんは、十三年間慢性気管支炎を患い、病院通いが絶えず、医師の言う通りに養生してもかばかしくなく、疲れ易い、元気のない日々を送っていましたのが、上野先生とサナモアを知つてからは、旧知の人が別人と疑うほど活力に満ち、元気になり、感謝の毎日ですと話を切り出されました。そして次に、スキーで膝下を



折で、百人中九十九人は完全に治癒されました。骨折した時のことを語られ治療した医師から大変に難しい骨折で、百人中九十九人は完全に治元のようにには治らないから、杖を使うようになるかも知れないが覚悟して下さいと申し渡されたのを、それから三ヶ月間、毎日サナモアを照射して、担当医が「不思議だ、すっかり治っている」と驚くほど完全に治した話をされました。

続けて御家族のことをお話しになりました。藤田さんのお母様が二年前、八七才の時に心不全で倒れられ、顔から身体全体がチアノーゼで紫色になり、お休みのためパンパンに腫れあが



り意識も混濁 駆けつけたお医者さんが六時間も手を尽くして治療して下さいましたが回復の徴候を認めぬまま、帰り際に「もう時間の問題です」と言われたこと、そのまま後日サナモアを出してきて、足の裏に一時間、膝に三〇分ぐらいかけたら、だんだん赤味がさってきて、腫れも引き始め、やがて意識も戻ったこと、その後に入院した国立病院でも経過がはかばかしくないので病院に頼んで退院させ、家でサナモア照射を続けたら日増しに健康を取り戻したことなど話されました。が、その時の御家族の喜びはいかばかりか思い

質疑應答

方面にわたり、内容も豊富で聴く者の胸を打ち、これからサナモアを利用する上で示唆に富むお話を聞かせて戴きました。

最初は半信半疑

それまでどちらかと言ふと光線療法を馬鹿にしていた息子さんが、結婚祝にサナモアをとせがまれたそうです。

お母様は今もかくしゃくとしてられます、昨年は八十八歳で東京へ旅行できるまでお元気になられたとのことでした。また、結婚式を控えた御子良が、右眼に庭球のボールを当て、耐え難い痛みを訴え失明寸前で、いつたのが、サナモア照射で日に日に快方に向い、結婚式には完治して予定通り挙式できました。

左上から 体験談を発表する平井さん、堀さん、藤田さん

11階大ホールで開催され、

一 多大な感銘

神戸市西区押部谷町

た。また多数の光線療法の講義を敷衍になりました。

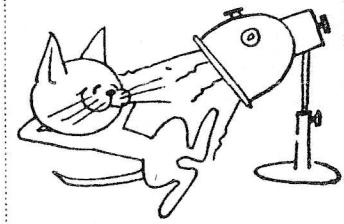
寧に答えられました。また多數寄せられたガン患者の光線療法については、午前の講義を敷衍される形でお話しになりました。
即ち、転移してないガンは、むしろ良性疾患で外科的に切除すればこと足りるが、一旦転移したガンに対する治療は行き詰っている現状を述べた上で、今、患者や家族にできる大事なことは、ガンと戦える強い身体を作ることで、この面でサナモアを活用してほしいと言われました。また、サナモアには即効性的鎮痛効果があるため、ガンによる痛みを、家庭で麻薬を使わずに和らげることができるので、この点からもサナモアを使うよう強調されました。

統いて、上野先生が、質問されたそれぞれの病気について、具体的かつ明解に、サナモアの使い方や要領を説明されました。が、長年の実績に裏付けられ、自信のほどがうかがわれ、心強く感じました。

以上をもって、六時間余に及んだ「第三回、サナモア健康の会」は、拍手のなか盛会のうちに終了しました。

擱筆するにあたり、この会を企画して下さいました上野先生始め関係者の皆様にお礼申し上げます。私たちサナモア愛用者ですら気付かなかつたような素晴らしい効果があることに驚き、多大な感銘をうけました。

明日からもまたサナモアを!!



—治驗例報告—

療法経過 A.D.カーボンで、腹部十分、膝、足裏各五分、腰十分、背五分、子宮口（局部）十分と小脳五分は一号集光使用で照射、次は腹、腰、子宮口で十分づつ、朝晩二回の照射を指示した。

治療開始一週間目から、『こしけ』の濃いのが出始め、約10日間外出もできないほど多量に色のついたのがでた。その後は下腹部の痛みも無くなり、『おりもの』も止つたが、心配なので再度診察を受けた。その結果、何んの異常もなく不思議がられたとのことで、あまりの嬉しさに神戸までお礼に来られた。

ない、苦しんだら注射一本で安樂死させたらと云われる。
療法経過 Aカーボンで、腹背、後頭部各五分、肛門五分、尿し、3日で腹水はなくなり普通のオナカになつた。
(助からないと云われ、泣く泣く家に連れ帰りましたが、この時、上野先生を思い出し、電話で指示をうけました。
猫は喉をならすと元気といいますが、この猫も喉をならすようになります。)
神戸市 ウエノ光線療法、上野 貞子氏報告
TEL ○七八一三三二一三五

☆ 尿 管 結 石

症例 30才 女性

症状 下腹部から腰や背中に钝痛を感じ、時にきりきり痛むる家では、サナモアは生活の必需品となっています。

以来、肩がはつてはあて、腰が痛いといってはあて、我家では、サナモアは生活の必需品となっています。

おかげさまで快調に過ごしております。

そのうちに血尿も起る。本例は過去に片側の腎を摘出してい
る。

検査の結果、残腎尿管に結石があり、治療を受けたがはかばかしくなく、2カ月後に光線療法を希望して来所した。

療法経過 A.A., A.B., A.D. カーボンを交互に使用して、足裏、足首、膝、腰、背、横腹、下腹部に熱く感じるまで気持のよい間照射、特に仙痛部には一号集光器を用いた。

一週間ほどの治療で痛みは殆んどなくなり血尿も出なくなる。一ヶ月後にレントゲン検査を受けたが、結石は排出していた。

☆ 初発白内障の疑

症例 65才 女性

症状 突然、視力は変らないのに、左眼で大きな瘤の果のようなものが見えるようになります。

理解しやすく記述してあります。認識をあらたにしております。

先日、材木切り出しをしている友人が材木にはねられ大ケガをしましたが、サナモアを朝晩熱心にかけたお陰で熱も出ず、痛みもやわらぎ医者がびっくりする程早く治りました。

福岡の前田先生には大変お世話になつておれ、これからもサナモアを愛用してゆくつもりです。

りどうにも治らない。白内障の前徴ではないかと考えた。

療法経過 A又はABカーボンを交互に使い、最初は足裏、足首、膝、腹、腰、背後頭部、眼に照射した。一週間して“くもの巣”は小さくなつたが、ひどい肩凝りの後に症状が出たので、肩甲部、頸の両側、肩関節、肘関節、両手も追加した。その後一週間の間に“くもの巣”は見えなくなり、ごく小さい虫が一～二匹飛ぶ程度になり、これもいつの間にか消失した。その後三年経つたが何んの異常もない。

春日市 前田光緑治療所

TEL ○九二一五八一一二〇三九

☆アレルギー体質

症例 33才 女性

症状 10年来、鼻炎、結膜炎、喘息等に繰り返し罹患する。アレルギー体質と診断され治療も受けたが、良くなつたり悪くなつたりはつきりしないので、光線療法に救いを求めて来院した。

療法経過 Aカーボンで、鼻、腰に各五分、腹、足裏各十分、後頭部、左右耳に各五分づつ計四十五分照射した。

毎日治療を行つたが、アレルギー症状は徐々に改善し、二ヶ月後には症状は完全になくなつた。

川崎市 東京光緑治療院 海渡 一二三氏報告

サナモアの愛用者なら、サナモアで痛みが和らぐことを知っています。でも未経験者に光線の鎮痛効果の話をしてもなかなか信じてくれません。

ところで、昨年一〇月二日の朝日新聞日曜版の「みんなの健康」に、注目の新方法、頭痛、腰痛、筋肉痛、五十肩…、レーザー光線で治療、劇的な効果の例も、この記事が掲載されました。

サナモアの愛用者なら、サナモアで痛みが和らぐことを知っています。でも未経験者に光線の鎮痛効果の話をしてもなかなか信じてくれません。

名古屋保健衛生大では、六〇八〇%が著効という好成績をあげていることを述べ、次に名古屋大病院では、波長一〇六〇ナノメーターのヤグ・レーザーで、がん患者の痛みの軽減を試み、著効一〇%、有効五八%の結果を得たと述べています。

ただいずれの病院でも、効いた理由は今後の検討に待つとしています。ですが、可能性として血管拡張作用による血流の改善からだの中で痛みを抑える物質が分泌されるなどをあげています。

今回治療に使ったレーザー光線は近赤外線ですから、サナモアも同じ波長の光線を放射しています。徒って、レーザー光線療法は、従来の光線療法を形を変えたと言えます。徒って、レーザー光線療法は、従来の光線療法を形を変えたと言えます。徒って、レーザー光線は、今から百

年以上も前に日光療法を行った光線療法の先駆者や、その後の光線療法研究者が指摘した近赤外線の効果を再確認したに過ぎません。

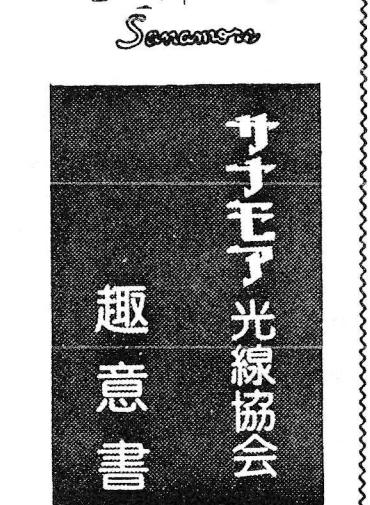
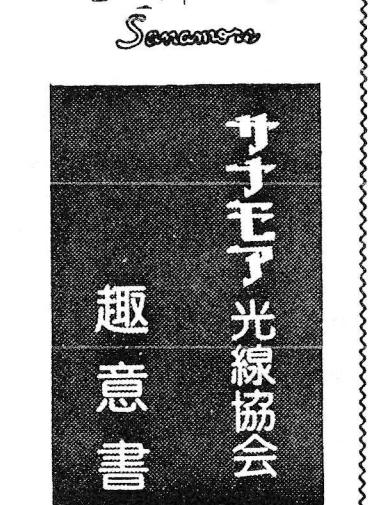
このため、人々の健康を願つと共に光線療法に従事するための、レーザー光線の効果は、今から百

年前に日光療法を行った光線療法の先駆者や、その後の光線療法研究者が指摘した近赤外線の効果を再確認したに過ぎません。

サナモア光線協会は、設立の趣旨に賛同戴いた会員にて構成し、会員相互の懇親、体験発表、意見交換を通して、光線療法についての理解を深めるため「健康と光線」を季刊にて発行します。

サナモア光線協会

趣意書



☆ 新年は一月五日(木)から営業を開始します。

サナモア光線協会 TEL(03)793-1528

153 東京都目黒区目黒4-1-6-18

サナモア光線協会 TEL(03)793-1532

153 東京都目黒区目黒4-1-6-18